

学校教育目標	学びあい 認めあい 支えあい 夢をはぐくむ あいざわっ子 【知】自ら考え 学び続ける子を育てます 【徳】自分も 周りの人も 大切にすることを育てます 【体】進んで 健康的な生活をする子を育てます 【公】自分の役割を考えて 行動する子を育てます 【開】目標に向かって ねばり強く取り組む子を育てます			
	学校概要 創立 52 周年 児童生徒数: 300 人	学校長 海老澤孝代 副校長 今野 敏晴	学期制 一般学級: 12 個別支援学級: 4	主な関係校: 二つ橋小学校 東野中学校

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力 自分づくりに関する力	中 ブロック 二つ橋小学校 東野中学校	小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組 夢や目標をもち自分らしさを発揮しながら、主体的、協働的に社会を生きま こうとする子ども ○ピアサポートトレーニング、チャレンジタイムにおける中学生リーダーと児童との 交流 ○小中合同授業研究会、校内授業研究会等における中学校教員と本校教員との 交流 ○小中連絡会の定期的開催による情報共有と一貫した児童生徒指導の実践 ○育成する資質・能力を検討し、小中一貫カリキュラムをまとめる。各教科の指導
--	------------------------------	--

中期取組 目標	学校教育目標を実現するために「だれもが安心して、活気のある、笑顔あふれる学校づくり」を目指します。 ○職員が主体的に学校運営に参画し、互いに連携・協働し合い、活気にあふれた学校運営組織を確立します。 ○一人ひとりの子どもが認められ安心して生活・学習できるように、児童理解・児童支援体制、特別支援教育を充実して いきます。 ○自分で考え、判断し行動できる力をつけます。 ○小中一貫推進ブロックや地域、家庭との連携を更に深め、信頼される学校づくりを推進します。
------------	---

重点取組分野	具体的取組
確かな学力 担当 推進委員会	①今まで学習したことを使って自分の考えをもち、わかる喜びを味わえるようにする。②話し合い活動 の中で様々な考えに気づき、共に解決する楽しさを実感できるようにする。
豊かな心 担当 道徳部・人権教育推進	①「いのちの学習」の公開や学校便り等を通じて保護者へ取組を伝え、家庭との連携を図る。②全教 職員が「いのちの学習」と「道徳」の改善を図り、話し合いの場を充実させると共に、日々の具体的な児 童への働きかけを振り返ることで、子ども達が自己肯定感を得られるようにする。
健やかな体 担当 体育・保健部	①「ぐっすりねむって スマイル相沢」を合言葉に1日の規則正しい生活をする態度を養う。②体カテス トや生活実態調査の結果等や、いのちの学習の指導内容を保護者と共有し、生活習慣の改善を図る。 ③子どもが主体的に課題解決することができるような授業マネジメントを行う。
児童生徒指導 担当 児童指導部	①相沢スピリッツを職員で共通理解し、学校全体で一貫して指導する。②児童に関する定期的な職員 間での情報交換、アンケートやアセスメントによる児童理解に努め、問題行動の早期発見・解決につな げるとともに、児童理解研修を行い、一人ひとりが安心して学校生活を送ることができるようにする。
教育課程学習指 導 担当 学力向上	①児童一人ひとりが本時のめあてをもち、課題解決から振り返りまでの活動が授業時間内で行えるよ う、授業プランの見直しを図る。②教育課程全体で育成を目指す資質・能力を効果的に身に付けるた めに、各教科・領域を横断的に関連付けたカリキュラムを編成し、教育活動をすすめる。
特別支援教育 担当 特別支援	①特別支援教育コーディネーター、学年主任、担任、スキルアップ担当、国際担当で児童に関する情 報交換を行い、どのような支援が適しているか検討し、一人ひとりの課題に合った長期的な支援を目指 す。②必要に応じて学校カウンセラー、SSWによる児童の見取りを依頼し、関係機関との連携を図る。
安全管理 担当 防災・安全部	①登下校の約束について年度当初に全職員で共通理化学、朝会や放送等で児童の安全に対する意 識向上を図るとともに、関係機関と連携し、交通安全や不審者侵入の具体的な対応についての研修を 行う。②校舎内外の施設設備の安全について定期的に点検を行い児童の怪我の未然防止に努める。
いじめへの対応 担当 児童指導部	①いじめ防止アンケートを活用し、児童の実態把握に努め、いじめ防止対策委員会で情報交換、対策 を協議する。②子ども会議、県警による「いじめ防止教室」などを通して、いじめ撲滅への啓発を行うと ともに、学家地連などでも発信し地域にもいじめをゆるさない風土を作っていく。
人材育成・ 組織運営 (働き方改革) 担当 教務部	①校内初任者研修では、個々の教員の専門性を生かして研修を行い、自らのスキルアップにつなげ る。②教育課程や校内の行事を精選し、子どもにとっても教員にとっても余裕のある教育活動ができる ようにする。